

企業内学習会

株式会社ライフロール

本学習会は、学校等での PTA 向け研修会に仕事の都合で参加しにくい保護者の方々が企業内において学習の機会を得ることで家庭教育の啓発を図っていくことを目的としています。

今回は子育て世代が抱えている悩みについて、具体的な事例を基に講演していただき、従業員の皆様が充実した家庭生活を送れるようにするため実施しました。

経営者の思い

従業員が公私ともに充実した生活を送れるようにしたい。
子育て真っ只中の従業員が家庭教育について学ぶ機会をもちたい。



従業員の思い

親としてどのように子どもにかかわったらいかが迷うことがある。
学校の現状が分かる講師の話を知りたい。

講演 「あったか子育て ～お父さんお母さんこんな時どうする?～」

講師 福島県教育庁 教職員相談室 相談員 福士 久子 氏



<子どもが通知票を持ってきたら…>
×「やっぱり算数が悪いのね。」
○「お掃除をがんばってえらいね。」

親は子どものできていないところに目がいきがち。まずはできているところを褒めて子どもの自己肯定感アップ!!

<子どもに何かをさせたい時…>
×「〇〇しなさい。」
○「一緒に〇〇しよう。」

親子で一緒にやるのが大切。特に体験活動は存分にさせたい。



<子どもが転んでしまった時…>
×「痛かったね。」
○「泣かなかったね。えらいね。」

失敗や挫折を乗り越えることができる言葉掛けを心掛ける。



「和顔愛語」…温かい穏やかな表情で、思いやりのある話し方で人に接することが大切。

「教育は人なり」…子どもにとって一番のお手本は家庭（父母）。

【参加者の声】

- 子どもを変えようとする前にまず、自分が変わりたいと思いました。
- 子どもと一緒に成長できるよう、日々経験を積み重ねていきたいと思いました。
- このような機会をつくっていただいた会社に感謝します。

子育ては人生最大で最高の大仕事！

子育てで「思いどおりにいかない」と思うことは当たり前のことです。そんな時は子どもと話し合うのも一つの方法です。愛情をもって子どもに接していきたいですね。



家庭教育に関するお問い合わせは 県北教育事務所 総務社会教育課 伊藤まで
(電話 024-521-2814 E-mail itou_emi_02@pref.fukushima.lg.jp)